

# 美木中だより 9月号

学校教育目標

自立貢献

～自己を認識し、自分の人生を選択し、  
表現することのできる生徒の育成～

令和3年9月17日  
発行  
尾道市立美木中学校

## 2学期が始まりました。

2学期が始まりました。。長い夏休みでしたが、特に3年生にとっては進路決定に向けての本格的なスタートの時期でもあったと思います。8月30日(月)、31日(火)は、5教科の実力試験がありました。夏休みの学習の成果を十分に発揮できたでしょうか。



始業式は、9月1日(水)リモートで行われました。校長先生のお話、2学期から美木中学校に赴任された理科の松田佳之先生、美術の吉崎聖子先生のご挨拶もあり、生徒も気を引き締めて学校生活をスタートさせることができました。

そして、2学期は、広島県は緊急事態宣言下でのスタートとなりました。学校では、9月1日付の「保健だより」に掲載しているように、より一層の感染防止策を徹底していきます。また広島県東部保健所長からの「尾道市民の皆さんへ」、尾道市教育委員会からの「新型コロナウイルスの感染が確認された場合の臨時休業の基準について」についても学校を通して配付していますのでご一読いただき、感染対策への意識を高めていただけたらと思います。

なお行事に関しては、校内ミニ体育大会中止、文化発表会の平日開催(内容の短縮等によるもの。現時点では11月10日(水)を予定していますが、後日案内を配布します)等、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、やむを得ず内容や期日等の変更が生じる場合があります。その場合には、必ずお知らせをいたします。制約の多い学校生活を送ることとなりますが、充実した中学校生活が実現するようにご協力の程よろしくお願ひします。



## 1年生、腐葉土を商品化していく作業をしました。



9月6日(月)、MNCの新入社員である1年生は総合的な学習の時間で、腐葉土の商品化のための作業を行いました。

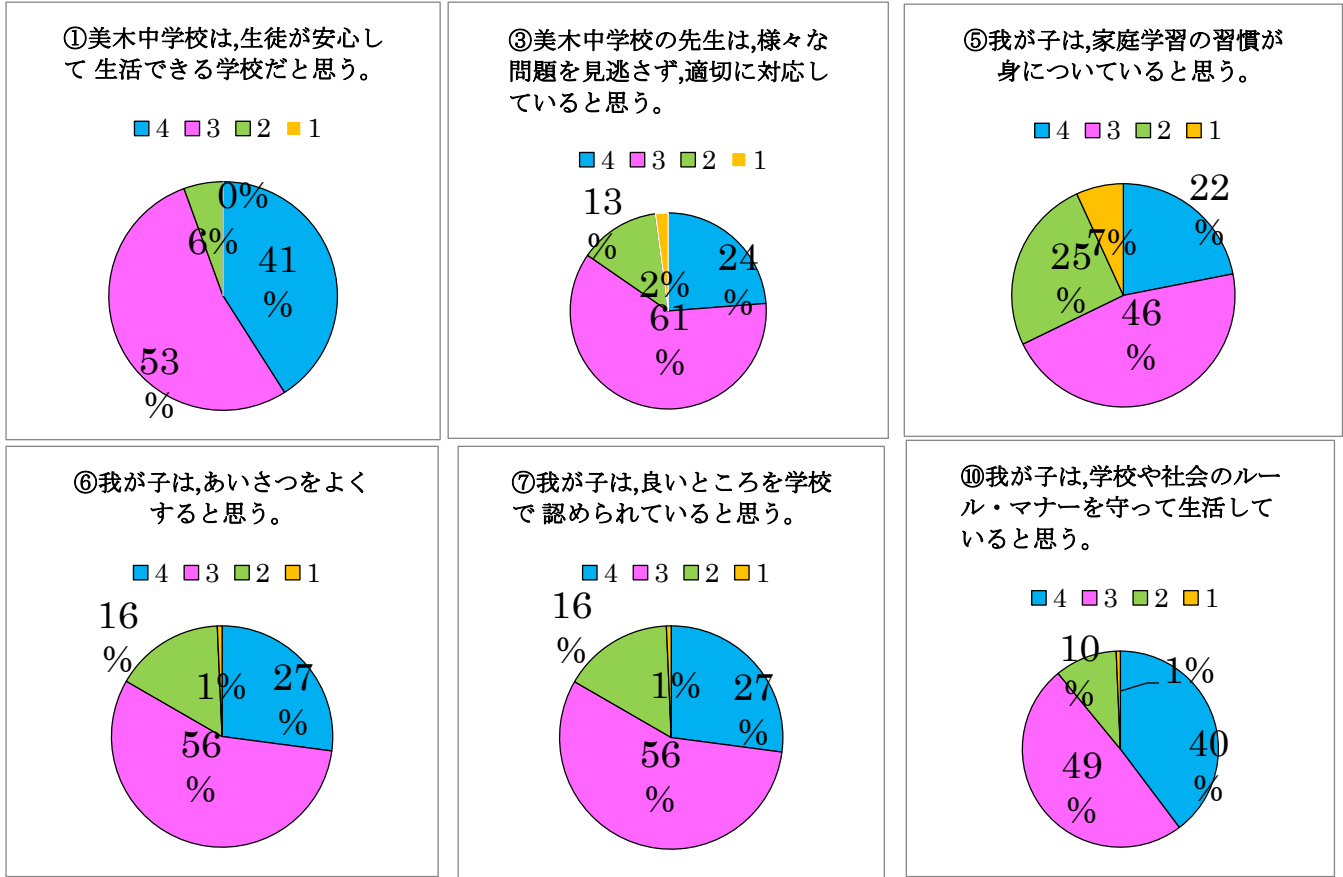
1学期に「切り返し」の作業をし、熟成を進ませていた腐葉土を、まずブルーシートの上に移しました。「売るための商品」ということを意識し、石や枝を取り除いた土をしっかりと手でもみ、ふるいにかけて「さらふわ」の商品にした後、袋づめをしていきました。時間のかかる大変な作業でしたが、時間が過ぎても最後まで作業をする姿は大変頼もしかったです。これからも周りの仲間と協力して社員の力を発揮してほしいと思います。



## 学校評価アンケート（保護者アンケート）の結果について

7月にご協力いただいた保護者アンケートの結果についてお伝えします。ご回答頂いた10項目の中から6項目について提示しております。同時に実施した生徒アンケートの結果とも照らし合わせながら考察をしました。ご確認ください。

【保護者アンケート結果】 4…あてはまる      3…どちらかといえばあてはまる  
2…どちらかといえばあてはまらない      1…あてはまらない



### 【生徒アンケート結果】

アンケート項目	肯定的評価	アンケート項目	肯定的評価
学校生活は楽しい。	90%	学校には自分のことを認めてくれたり分かってくれたりする先生がいる。	95%
進んであいさつをするようにしている。	89%	家庭学習の時間を決めて、毎日それを守って学習している。	58%
学校や社会のルール・マナーを守っている。	99%		

概ね肯定的評価をいただいております。①に対応する生徒アンケート項目「学校生活は楽しい」の肯定的評価が90%、⑦に対応する生徒アンケート項目「学校には自分のことを認めてくれたり分かってくれたりする先生がいる」の肯定的評価が95%でした。今後も生徒と教職員が信頼し合える人間関係の中で教育活動を進めて



いきたいと思えます。③については保護者アンケートの肯定的評価が85%ということで、様々な課題や問題に対して、真摯に迅速に解決に臨んでいきたいと思えます。⑤家庭学習、⑥あいさつに関しては、まだまだ取組の強化が必要です。しかしながら⑩に対応する生徒アンケート項目「学校や社会のルール・マナーを守っている」の肯定的評価が99%という点から、本校生徒の根本的な素直さを生かしながら、積極性を育てるという意識で取組をすすめていきたいと思えます。

